



三郷市 Misato City

32言語に対応した、窓口設置型自動翻訳システム (KOTOBAL ディスプレイ)を埼玉県内で初めて導入 しました

来庁者のかたと職員のコミュニケーションをより円滑にするため、多言語翻訳や音声筆談が可能な窓口設置型自動翻訳システムを導入しました。

1. 窓口設置型自動翻訳システム導入について

- ・ 導入日：令和6年12月24日（火）
- ・ 導入窓口：市民課、国保年金課、
ふくし総合支援課、
希望の郷交流センター出張所



2. 窓口設置型自動翻訳システムの機能

① 多言語翻訳（日本語⇄多言語）

- ・ 英語、中国語、韓国語、日本語など
32言語に対応しており、窓口での会話をリアルタイムでそれぞれの言葉に翻訳し、内容を透明なスクリーンに表示することができます。

② 音声筆談機能（日本語⇄日本語）

- ・ 話した言葉だけでなく、文字入力した内容を字幕として表示し筆談の代わりとして利用することができ、耳が聞こえにくいかたや発声ができないかたも窓口が利用しやすくなります。

3. 導入システム

「KOTOBAL（コトバル）」（製造元：株式会社コニカミノルタ）

※同社製の透明ディスプレイタイプの導入は埼玉県内で初めて

<この情報提供に関するお問い合わせ>

・三郷市 企画政策部 情報政策課 デジタル推進係

TEL 048-930-7831

取材をご希望のかたは上記担当課までご連絡ください。